

波形鉄板



薄い鋼板に亜鉛メッキしたもので、波形に成形したもの。
表面がペンキなどで塗装仕上げされている。数年たつとはげたり、錆びが出たりする。また、合成樹脂塗料焼付け塗装のカラー波形鉄板もある。屋根材としては最も軽量で簡易なものである。

波形スレート



原料は石綿とセメントを混ぜ、波形(小波、大波)に成形したもの。
最近では着色したものもある。光沢がなく、汚染しやすいが、耐火性に富んでいる。

カラー鉄板(瓦棒葺)



亜鉛鉄板に着色塗料を焼き付けた着色亜鉛鉄板(カラートタン)を使用した屋根の葺き方の一つ。
屋根の流れに沿った3~4cm角の棒状に立ち上げた部分がある葺き方を瓦棒葺という。棒状の空洞部分に心木(角材)を入れたものが一般的である。

彩色スレート板



セメントと石綿繊維を圧縮成形したもので、石綿セメント板の一種。
色も多くの種類があり、葺き上げも整然としているので、モダンな感じがする。

厚形スレート板(平形)



セメントと細骨材(砂など)を主原料として加圧脱水成形したもの。
無塗品と塗装品があり、ビニール系塗料着色によって、赤、青、緑などの色がある。表面に縦ひだがあるのが特徴で、重ね部分の形状により平形とS形とがある。

カラー鉄板(平葺)



着色亜鉛板(カラートタン)を四ツ切りにして平坦に葺く方法を平葺という。葺き方には矩形とヒシ形とがある。

カラーアルミ板(瓦棒葺)



着色アルミ板で瓦棒葺したもの。錆びにくく、耐久性に富んでいる。カラー鉄板(瓦棒葺)よりも材料コストは高くなる。瓦棒葺とは、屋根の流れに沿った3~4cm角の棒状に立ち上げた部分がある葺き方をいう。棒状の空洞部分に心木(角材)を入れたものが一般的。

日本瓦(釉薬)



粘土瓦の表面にうわぐすり(釉薬=ゆうやく)を施して焼き上げたもの。
仕上がり色には標準色(シルバー、銀黒、黄金、コーヒーなど)と特注色(黄緑、青銅、マロンなど)がある。

洋瓦(スレート系)



和瓦に対して西洋で用いられている型の粘土瓦。スレート系と陶器系とに分類される。
スレート系は、陶器系に比べて光沢がないのが特徴。

カラーステンレス板(瓦棒葺)



着色ステンレス板を瓦棒葺したもの。ステンレス板なので錆びにくく、耐久性がある。瓦棒葺とは、屋根の流れに沿った3~4cm角の棒状に立ち上げた部分がある葺き方をいう。棒状の空洞部分に心木(角材)を入れたものが一般的。

銅板(瓦棒葺)



銅板を瓦棒葺したもの。数年を経過すると空気中の炭酸ガスと水蒸気の作用で録青(ろくしょう)を生じ美しい。瓦棒葺とは、屋根の流れに沿った3~4cm角の棒状に立ち上げた部分がある葺き方をいう。棒状の空洞部分に心木(角材)を入れたものが一般的。非木造の鉄骨造については、瓦棒葺以外も対象とする。

日本瓦(いぶし)



粘土瓦を焼成するとき、最終の仕上げとして松葉等を焼き、その炭素を表面に定着させて黒色を付けたもの。

洋瓦(陶器系)



S形、スパニッシュ、フレンチなどの洋瓦で、瓦の表面にうわぐすり(釉薬=ゆうやく)をかけて焼き上げたもの。表面に陶器のように濃淡・光沢がある。

ALCスラブ防水仕上げ(非歩行用)



ALCとは、Autoclaved Light-weight Concrete の略で、軽量気泡コンクリートをいう。ALCスラブとは、標準幅60cmのパネルを陸屋根として敷きつめたもの。非歩行用防水とは、人の歩行を条件とせず、防水層の表面を塗料や砂付きルーフィングで保護しただけのもの。

ALCスラブ防水仕上(歩行用)



ALCとは、Autoclaved Light-weight Concrete の略で、軽量気泡コンクリートをいう。ALCスラブとは、標準幅60cmのパネルを陸屋根として敷きつめたもの。歩行用防水とは、人の歩行により防水層が破断されることを防ぐために、コンクリートやシートボード類で防水層の上に押え層を施したもの。

RCスラブ防水仕上げ



RCとは、Reinforced Concrete の略で、鉄筋コンクリートの略称。RCスラブは、標準幅60cmの鉄筋コンクリート造のパネルを陸屋根として敷きつめ、防水仕上げしたもの。ALCスラブとRCスラブのいずれかは、当該建物の施工業者に確認する必要がある。

プレキャストコンクリート板



鉄筋コンクリート製の部材ではあるが、現場で作るのではなく、あらかじめ工場などで必要な形状に製作されたもの。それを現場で組み立てて構造体を作る。プレハブ造コンクリート系の屋根・外壁はほとんどの場合、プレキャストコンクリート板を使用している。

ウレタン樹脂塗膜防水



ウレタン樹脂を塗布し、硬化させて被膜を形成することによって防水する方法。プレハブ造コンクリート系の屋根の防水仕上げに採用されている。

陸屋根(鉄筋コンクリート(RC)造)



勾配がきわめて少なく、ほとんど水平な屋根。主として鉄筋コンクリート造に多くみられる。屋根防水層にアスファルト防水、シート防水、塗布塗膜防水、モルタル防水などがある。